

令和8年度

佐賀大学大学院  
学校教育学研究科  
入学試験（2次募集）問題  
筆記試験

---

解答上の注意事項

---

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 「解答始め」の合図があったら、すべての解答紙の所定欄に受験番号を記入すること。
- 3 問題の解答は、別に指示がある場合を除き、所定の解答欄に記入すること。
- 4 問題紙及び答案紙は持ち帰ってはならない。
- 5 その他、監督者の指示に従うこと。

受験番号					
------	--	--	--	--	--

筆記試験 試験問題

問1

現行の学習指導要領では、児童生徒の発達の段階を考慮し、学習の基盤となる資質・能力を育成していくことが求められている。そのためには、これからどのような授業実践をしていけばよいか、以下の3つの語句を用いて述べなさい。

- ①言語能力
- ②情報活用能力
- ③問題発見・解決能力

問2

生徒指導提要(改訂版)において、学校における教育相談の目的は「児童生徒が将来において社会的な自己実現ができるような資質・能力・態度を形成するように働きかけること」とされている。このような教育相談の目的を達成するため、あなたが大切だと思う関わり方や姿勢について答えなさい。その際、「傾聴」、「アセスメント」、「チーム支援」という3つのキーワードを全て用いること。

出典:文部科学省(2022)『生徒指導提要〔改訂版〕』文部科学省初等中等教育局

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/seitoshidou/1413002\\_00003.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1413002_00003.htm)

問3

いじめや不登校、保護者や地域住民からのクレーム、学校事故や災害対策等、学校は日常的に危機管理事項に囲まれて経営されている。そこでは、日常的に危機が発生しないようにしておくのと同時に、実際に危機が発生した時に適切な行動がとれるよう、日頃から対策を検討しておかなければならない。そこで、日常的な危機管理と危機発生時の危機管理について、採るべき対応・対策について述べなさい。その際、「リスクマネジメント」、「クライシスマネジメント」、「組織マネジメント」という3つのキーワードをすべて用いること。

令和8年度

佐賀大学大学院  
学校教育学研究科  
入学試験（2次募集）問題  
口述試験（場面指導）

---

解答上の注意事項

---

- 1 試験問題は持ち帰ってはならない。
- 2 その他、口述試験実施担当者の指示に従うこと。

令和 8 年度 佐賀大学大学院学校教育学研究科(教職大学院) 入学者選抜試験

受験番号							
------	--	--	--	--	--	--	--

口述試験(場面指導) 試験問題

【場面】

あなたが担任をしているクラスの A さんが、SNS 上で A さんになりすました偽アカウントによって、不適切な内容の投稿を発信されていることがわかりました。投稿内容は A さんの名誉を傷つけるようなもので、すでに複数の生徒にも拡散されています。A さんはこのことに大きなショックを受けており、「学校に行きたくない。」と話しています。

【問題】

あなたは担任として、この状況をどのようにとらえて、どのように対応しますか。

【注意】

あなたが所属または希望する校種に応じて場面を想定し、具体的な対応とその理由について解答しなさい。